

師走…冬の到来

12月を迎え、朝晩の冷え込みを感じるようになりました。しかし、日中暑い日が続く時もあり、寒暖差により体調を崩しやすい時期となっています。まもなく、雪のシーズンを迎えます。元気で寒さに負けない心と体を保ちたいものです。

但馬バンドフェスティバル 11/25(日)

但馬の小学生の金管バンドクラブが集まり、お互いの演奏を披露しました。柴山小学校は素晴らしい演奏で間違いなく但馬トップレベルだったと確信しています。たくさんの保護者の皆様に応援にきていただき、ありがとうございました。子どもたちの大きな自信になりました。



ファイナルコンサート 12/8(金)

平日の朝でご都合をつけにくいなか、保護者の皆様にお越しいただきました。また、体育館という寒い中ご鑑賞いただき、誠にありがとうございました。

最初のあいさつで次のことを話しました。



- ・ファイナル=最後です。6年生は最後の演奏となります。
 - ・「協力」…協力できて金管バンドが成立します。しっかり協力できています。
 - ・「楽器」…楽しい器で演奏します。「楽しい」ファイナルにしてください。
 - ・「心一つ」…単なる協力でなく気持ちがつながる、一体感が大切です。
 - ・「感謝」…演奏ができること、聴きにきてくださった保護者の方々、指導した先生方、一緒にがんばった友だちに感謝の気持ちを忘れないようにしてください。
- そして、この4・5・6年のメンバーとして行う最後の演奏となります。心を込めてしっかり演奏しましょう。

※保護者の皆様へは、「日頃のご協力ありがとうございます。「一期一会」という言葉がありますが、このメンバーでの演奏が今日で最後となります。しっかり聴いて楽しんでいただきたいです。」と話しました。

ボンバ 仁

曲目は「シンクロ BOM-BA-YE」「千本桜」「スカイアドベンチャーII」の3曲を4～6年生で行いました。このメンバーで行う最後の演奏とあって感慨深いものがありました。その後、6年生が一人ずつ、金管バンドに対する思いを語りました。音が出なくて苦労したこと、先輩や先生に支えられうれしかったこと、コンサートで上手にできてうれしかったこと…。それぞれの思いを伝えることができました。そして、6年生だけで「テルーの唄」を演奏した後、最後の曲「青と夏」をみんなで演奏しました。どの曲も感動を与えるものでした。実際に、幼稚園・1～3年生、そして保護者の皆様の真剣に聴き入る姿を目の当たりにして、その素晴らしさを感じました。



(4～6年生での迫力ある演奏)



(6年生だけの演奏)

第3回避難訓練 11/27(月)



今年度3回目となります避難訓練を行いました。1回目は「地震」、2回目は「火災」を想定して行い、今回は「地震後、火災、その後で津波」という事態を想定して行いました。また、今回は突然の事態にも対応できるようにと、子どもたちには「予告なし」で行いました。

大休憩の時間、子どもたちがゆっくりしている時に、突然「緊急地震速報」の音が流れ、身の安全を確保するように放送が流れました。その後、避難誘導の放送で運動場へ集合しました。(子どもたちは突然の出来事にかなりびっくりしたようでしたが、安全に行動できました。)運動場に集合して間もなく、今度は「津波警報が発令」として、さらに上の来賓駐車場へ全員で避難しました。(スムーズに移動できました。)



ここでは、幼稚園を含めた全校生に次の話をしました。

- ①周りに先生や指示する人がいない時には、自分で考えて避難しましょう。みんなのいる場所に着いたら、みんなと共に行動しましょう。
- ②10年少し前に、東北地方で東日本大震災という大きな地震が発生し、大きな津波がおこりました。その方々の合言葉で【てんでんこ】というものがあります。これは、「てんでばらばら」という意味ですが、「各自で・それぞれで」**安全な場所に避難する**という意味があります。「**自分の命は自分で守る**」ことが大切です。
- ③それぞれの命は一つしかありません。大切にしましょう。

※幼稚園から6年生まで、しっかりと顔を上げて話を聞いていました。いざという時に自分で考えて行動できる力が育ってきています。

図書委員会読み聞かせ 12/1(金)

12月1日(金)に「図書委員会による読み聞かせ」がありました。1学期にもありましたが、後期の図書委員メンバーによる読み聞かせでした。ブックフレンドの方や先生方の読み聞かせと違う新鮮味があります。読んでいる図書委員は緊張気味でしたが、終わると達成感に溢れていました。お互い良い一時を過ごせました。



金融学習 12/4(月)

全校生にお金についての学習を行いました。現代は、キャッシュレスの時代に進んでいますが、基本はお金のやり取りから始まっています。モノの値段やお金の価値が分かってこそカードでの買い物の意味も分かるものです。



今回は1～3年生と4～6年生に分かれてオンラインの金融学習を行いました。講師は「子どもたちに世界水準の金融教育」を目指して活動されている「プレミアフィナンシェ」という会社の水谷さんでした。東京と映像をつなぎ、高学年・低学年に合わせた説明・クイズ等をしていただき、楽しくお金について学ぶことができました。特に高学年はたくさんの質問があり関心の高さがうかがえました。水谷さんの「お金をたくさん持っているから幸せというわけではありませんよ。お金は幸せになるための道具ですよ。」という言葉が印象的でした。今後もお金と物の価値に関する学習を進めていきたいと考えています。

(文責 校長 上田 通治)